

2010 ミニMOTO-GP 鈴鹿ツイン ミニバイクレース 規則書

大会規則

大会名 ミニMOTO-GP 鈴鹿ツイン ミニバイクレース
主催者及び事務局 レイステック 広島県広島市南区向洋新町3-10-31 TEL082-285-1582 FAX082-285-9075

開催内容

	開催日	開催クラス	申し込み期間
第1戦	5月1日(土)	NSF、ST(XR-M, APE, KSR) SP(SP12、	4月1日~4月24日
第2戦	7月17日(土)	SP50、SP100、KSR) M(M12、M50)	6月17日~7月10日
第3戦	11月27日(土)		10月27日~11月20日

クラス区分	適合クラス	車両	ゼッケン色
M	M12, M50	4サイクル 125cc以下、2サイクル 70cc 以下	自由
SP	SP12, SP50, SP100	4サイクル 100ccまで、2サイクル 50ccまで	白地に黒文字または、その逆
ST	XR-M, APE, KSR	4サイクル 100ccまで(KSR110、OK)	黒地に白文字
NSF	NSF100	NSF100 HRCTロフィー規定車両	HRCTロフィー規定車両

※車両規定については、ライスボカップ 鈴鹿ツイン ミニバイク耐久レースを適応する。

参加資格

出場ライダーは基本的にMFJライセンス、またはMFJエンジョイ会員所持者とする。

(また、**運転免許証のみの場合**、別途3000円を支払って参加できる。)

未成年者のエントリーは参加申込書に親権者の署名、捺印(実印)が必要、印鑑証明書を添えてエントリーのこと。(印鑑証明書は確認後、返却される。)

18才以下の選手は親権者もしくは親権者より委任された保護者がピットクルーとして登録され、競技会当日に同伴しなければならない。(選手受付はライダー本人が親権者同伴で行うものとする。)

参加規則

参加申し込み受付期間

開催日の4週間前より1週間前とする。締切日が日曜日の場合は、翌日の入金日まで有効とする。

申込締切後の3日間をレイトエントリー期間として、レイトエントリー料金3000円追加にて、申込受付をする。

参加費用

1エントリー6,500円、選手1名につき、MFJスポーツ障害基金掛金500円が必要。

Wエントリーは5,000円(但し、参加クラスが混走の場合は、エントリーできない。その場合申込金は返金される。)

申し込み方法

- ①インターネットでの申込 ホームページにて必要事項を入力し、申込金を振り込み入金する。
- ②FAX&振込入金 申し込み用紙に必要事項を記入し、捺印の上事務局宛にFAX、申込金を振り込みする。(申込用紙の本紙は、必ず持参のこと)

入金先

①広島銀行 向洋支店(ムカイナダ) 普通 3057525 ②ゆうちょ銀行 15190 50744991 ユウガンガイシャレイステック

希望ゼッケンについて

参加申込時に希望ゼッケンを受け付ける。但し、正規の申込期間のみ、早い順とする。希望ゼッケンは、2桁の数字までとする。ウェブ、メールでの希望(訂正を含む)は受け付けるが、**電話での受付はしない。**

ピットクルーの登録、車両の登録

- ・ピットクルーの登録を最低1名推奨する。ピットクルーの登録がない選手は、他の参加選手の登録でもかまわないが、もし選手が競技中に怪我をした場合は、そのピットクルー登録された選手は負傷した選手の看護を優先しなければならない。
- ・参加申込時点で、車両を登録していなければならない。**車両の変更**は参加条件を満たしていれば**変更料1,000円**を払って変更できる。(正規参加申し込み締切日までは変更料は不要。)
- ・登録の変更は、決勝日の参加受付まで受けるが、**参加申込締切後は手数料1,000円**が必要。

参加受理

参加者は出場申込みの時、大会特別規則に明示する参加料金を支払わなければならない。またいったん受理された参加料金は競技会の延期及び中止等に合致する以外は払い戻しされない。参加料金の入金を持って、参加受理とする。

参加者は出場申込みの時、大会特別規則に明示する参加料金を支払わなければならない。またいったん受理された参加料金は競技会の延期及び中止等に合致する以外は払い戻しされない。参加料金の入金を持って、参加受理とする。

参加受理の発送は、**申し込み締め切り後**、基本的にEメールにて通知する。(郵送の場合は、締切後は間に合わないので受け付けない)また、ホームページにて受付リストに掲載された場合は、受理を完了しているものとする。

タイムスケジュール・参加要項はホームページにて告知する。

選手受付

参加者は定められた時間と場所において、選手受付をしなければならない。

選手受付では、MFJライセンス、印鑑、運転免許証、健康保険証を持参すること。

注)選手受付を済ませていないと車両検査は受けられない。

車両検査

参加者は決められた時間内に車検場において車両及びライダーの装備の検査を受けなければならない。装備について、下記の条件を満たしていない選手は、出走できない。参加車両の変更は、条件を満たしていれば**変更料1,000円**を払って変更できる。登録の変更は参加申し込み締切後、車検終了時間までしかできない。(但し、エントリークラスが同じ車両のみ可)

ライダー装備

基本的に、MFJロードレース国内競技規則に合致した装備を着用すること。脊椎パッド、ヘルメットリムーバー、チェストプロテク

ターの装着を推奨する。MFJ公認スーツ以外のレーシングスーツの場合、主催者の検査により一時的に許可する場合もある。また、いずれも破れやほころびがあってはならない。ヘルメットはMFJ公認のロードレース用フルフェイス型を着用すること。

車検にて装備の検査を受け、不合格の場合は、出走は出来ない。

ライダーズブリーフィング

決勝に出走するライダーは、出席が義務づけられる。

欠席した場合、決勝の出走が認められない。

公式予選、決勝グリッド

全てのライダーは公式予選に参加しなければならない。公式予選は、タイム計測予選とする。計測時間は公式通知によって発表される。公式予選のベストタイムの早い順に、決勝スタートのグリッドを決定する。最大決勝出場台数は15台。

15台以上の参加のあるクラスは、決勝を2レースに分けて開催される。その場合は、予選上位のレースをA、それ以下をBレースと称して、それぞれ賞典を設ける。ポイントは、完走者のみ加算される。

公式予選にて、タイムが計測できなかった選手は、嘆願書により決勝レースへの出走希望が提出できる。決勝への出走が認められた場合は、グリッドは最後尾となる。

決勝スタート方式、および決勝レース

スタートはクラッチスタートで行われる。決勝レース、スタート方式の詳細は、公式通知およびブリーフィングにて発表される。

決勝レースの周回数は、公式通知によって示される。

レースの終了、順位の判定、完走

規定の周回数を経過した時点で、トップの選手がゴールしたら、他の選手はその時点の周回を終え、ゴールラインを通過した時点で終了となる。順位は優勝者にチェッカーフラッグ提示後、ゴールラインの通過順とする。完走はトップ周回数の75%以上。

再車検

決勝終了後、入賞者の車両を保管し再車検を行う。入賞者のピットクルーは、最車検の指示があった場合、すぐに応じられるよう車両スタンド、工具などを準備して待機すること。再車検の台数は、各大会ごとに通知される。

賞典

以下の賞が設けられる。

1.正賞1～6位（参加台数により異なる）2.パラエティ賞（各大会につき定められる。）詳細は公式通知によって示される。

抗議

基本的に抗議は受け付けない。但しどうしても抗議をしたい場合はMFJ国内競技規則に準ずる。

抗議により車両分解検査に要した費用は、その抗議が不成立の場合は抗議提出者が支払う。その際の分解検査費用は車検長が算出する。

参加者の遵守事項

すべての参加者は競技中の信号合図を遵守しなければならない。参加者は競技期間中、競技役員の指示に従わなければならない。参加代表者は自身の行動はもちろん自チーム員の行動や言動について責任をもつこと。時間厳守で行動すること。

上記事項を遵守し、安全とマナーの向上を励行しなければならない。

主催者の権限

主催者は下記の権限を有する。

参加申込の受付について、理由を明らかにすることなく受理の選択拒否することができる。

大会スポンサーの広告を参加車両に貼り付けさせることができる。

すべての参加者の肖像権、参加車両の写真、映像などの報道出版等に関する権利を有し、その権限を第三者が使用することを許可できる。

レースの延期・中止

MFJ国内競技規則に準ずる。

特別規則、付則

シリーズポイントについて

各大会に付き、上位12位までの選手に、シリーズポイントが与えられる。年間獲得ポイントにより、年間シリーズ賞の表彰をする。ポイントの付け方:最下位の選手より1Pずつ加算し、3位は4位より2P加算、2位は3位より3P加算、優勝は2位より4P加算する。但し、出走台数が5台以上に適用。(4台以下の場合は、参加ポイント1Pのみ)

シリーズポイントは、クラス別に集計する。

決定方法:年間を通じて、得点の多い順より、シリーズ賞を決定する。

A. 同ポイントの場合は、上位入賞回数の多いほうが上位とする。

B. Aでも決定できない場合は最終戦の順位で決定する。

C. Bでも決定できない場合はポイント取得回数の多い順で決定する。